



**古澤 明 (FURUSAWA Akira)**

東京大学大学院工学系研究科 教授

東京大学工学部物理工学科卒業、  
東京大学大学院工学系研究科物理工学専攻修士課程修了。  
博士 (工学)

---

1986 年株式会社ニコン入社。1988 年東京大学先端科学技術研究センター研究員。1996 年科カリフォルニア工科大学客員研究員。2000 年東京大学大学院工学系研究科物理工学専攻助教授を経て、2007 年同教授。

専門：量子光学・量子情報、量子エレクトロニクス。1998 年に世界で初めて決定論的量子テレポーテーションに成功して以来、それを用いた大規模量子コンピューター実現のための研究を行っている。

受賞：平成 17 年度「東京テクノ・フォーラム 21」ゴールド・メダル賞 (2005 年)、平成 17 年度久保亮五記念賞 (05 年)、平成 18 年度日本学術振興会賞 (07 年)、平成 18 年度日本学士院学術奨励賞 (07 年)、International Quantum Communication Award (08 年)、Palacky University medal (11 年)、平成 26 年度東レ科学技術賞 (15 年)、2016 年秋の紫綬褒章 (16 年)

所属学会：日本物理学会、応用物理学会。アメリカ光学会